

四手連弾の宇宙 V ～時空を超えて～

寺田 悦子 & 渡邊 規久雄

Etsuko Terada & Kikuo Watanabe Duo Piano Concert

デュオ・ピアノ

音楽は玉手箱



Schumann



Debussy



Bach



Sakamoto



© Akira Muto

J.S.バッハ Johann Sebastian Bach

管弦楽組曲第1番 ～ 序曲

[マックス・レーガーの編曲による連弾版]

Orchestral Suite No.1 in C Major, BWV 1066 - I. Overture
<arr. by M. Reger>

シューマン Robert Schumann

子供の情景 Op.15 (渡邊ソロ)

Kinderszenen Op.15

東洋の絵 「6つの即興曲」Op.66

Bilder aus Osten '6 Impromptus' Op.66

ドビュッシー Claude Debussy

「金色の魚」「月の光」「西風の見たもの」(以上、寺田ソロ)

"Poissons d'or" (Images 2), "Clair de lune" (Suite bergamasque), "Ce qu'a vu le vent d'ouest" (Préludes 1),

交響詩「海」[作曲家自身の編曲によるピアノ連弾版]

LA MER for four hands <arr. by C. Debussy>

坂本龍一：東風 Ryuichi Sakamoto: Tong Poo

2025年11月21日(金) 19:00 開演 サントリーホール・ブルーローズ

7:00p.m., Friday, November 21, 2025 at Suntory Hall Blue Rose (Small Hall) / 溜池山王駅13番出口徒歩10分/六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

料金 (消費税込み)

全席指定 一般 ¥6,000 学生券 ¥3,000

6月14日(土) 前売開始

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット: 6月7日(土)

特別割引チケット

◎学生券は社会人学生を除く公演当日に25歳までの学生が対象です。

当日は学生証を拝見いたします

◎車椅子席: ご本人と付き添いの方1名が割引になります。

必ず事前にご予約ください。

*学生券はジャパン・アーツぴあコールセンターとオンラインチケット、

車椅子席はジャパン・アーツぴあコールセンターにて受付。

お申込み

ジャパン・アーツぴあ

0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/

チケットぴあ tpia.jp (Pコード301-256)

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com (Lコード 32300)

*曲目は変更になる場合がございます

*未就学児の同伴はお断りいたします

18:30 開場
21:00 終演予定



公演情報 & WEB
申込みはこちら

主催: ジャパン・アーツ

後援: 国際ピアノデュオ協会, 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟, 日本ショパン協会, 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

四手連弾の宇宙V ～時空を超えて～

寺田悦子

一台の鍵盤楽器を二人で連弾するという習慣はバッハの時代にはなく、連弾音楽はモーツァルト以降に楽器の発展とともにポピュラーなものになりました。今回のリサイタルはあえて大バッハの管弦楽組曲「序曲」の連弾用編曲で幕を開け、シューマン、ドビュッシー、坂本龍一という時代もスタイルも異なる作曲家のソロ作品と連弾曲を交えた構成です。

ドイツロマン派を代表する作曲家シューマンの「トロイメライ」がよく知られる『子供の情景』は、優しいまなざしと愛に溢れた傑作であり、連弾曲『東洋の絵』は彼の音楽に常に影響を与えていた文学から、中東を舞台にした叙事散文集『マカマート』にインスピレーションを得た、作曲家のまだ見ぬ異国文化への想いが感じられる作品です。

ドビュッシーは20世紀のフランス音楽のみならず、その後の現代音楽の世界に大きな影響を与えた作曲家です。「月の光」他暗示に富んだ題名を持つ魅力的なピアノ曲の数々や、1905年に発表した交響詩『海』は革新的な和声とオーケストレーションで20世紀の扉を開いた記念碑的な作品です。その彼もまた東洋への関心が高く『海』の初版スコアの表紙には葛飾北斎の『富嶽三十六景』を用いたほどですが、ほとんど同時に作曲者自身によるピアノ連弾版も出版されました。

十代の頃ドビュッシーの音楽に強い衝撃と影響を受けたという坂本龍一の繊細で透明なピアノの音には、“東洋の心”を感じます。シューマンやドビュッシーが憧れ抱いた“かなた”の音楽が今、時空を超えて玉手箱から飛び出します。

透明感のある音色と豊かな情感で聴衆を魅了し続ける寺田悦子と、シベリウスをライフワークとして演奏活動の中心に据える渡邊規久雄。ソリストとして活躍する二人によるデュオは、2台ピアノや連弾のオリジナル作品、いろいろなスタイルからの編曲作品、藤岡幸夫指揮東京シティ・フィルとヴォーン・ウィリアムズを演奏した2台ピアノのための協奏曲まで、カラフルでエキサイティングな世界の醍醐味を余さず伝えます。この《四手連弾の宇宙》シリーズではこれまでベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマン、シューベルト、モーツァルトそしてブラームスの代表的な作品を取り上げています。

寺田悦子 Etsuko Terada

16歳でウィーンに留学。在学中に東京でオールショパン・プログラムでデビュー・リサイタルを開いた寺田悦子は、ウィーン音楽大学を最優秀賞で卒業後に渡米。ジュリアード音楽院大学院、インディアナ大学等で研鑽中の1977年、ルービンシュタイン自身が審査した第2回ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール第3位受賞で注目を集め、翌1978年第6回リーズ国際ピアノ・コンクール入賞、日本ショパン協会賞、飛騨古川音楽賞などを受賞。東京・名古屋・大阪など国内各地でのリサイタルやN響をはじめとする日本の主要オーケストラとの共演はもちろん、「ブラハの春」などの国際音楽祭出演、イスラエル・フィル、ヘルシンキ・フィル、ドレスデン・フィル、北BBC響等数多くの海外オーケストラとの共演、英国、ドイツ、フィンランド、ロシア、ラトヴィア、アメリカ、メキシコ、パナマ、ペルーでのソロ・リサイタル、ニューヨークのカーネギーホールでの演奏等、国際的に活躍してきました。日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール全国大会、ピティナ全国大会等数多くのコンクール審査員、ドイツやオーストリアで演奏とマスタークラスを行うなど後進の指導にも積極的です。CDにショパン作品集「ノアンI」「ノアンII」、渡邊規久雄とのデュオ「春の祭典&ラフマニノフ」、シューベルトの連弾作品集「シューベルト奇跡の1828年」他多数。

渡邊 規久雄 Kikuo Watanabe

北欧、特にフィンランド音楽に造詣が深く、中でもシベリウスを生涯のライフワークとして演奏活動の中心に据えている渡邊規久雄。2003年から2023年まで6回にわたったシベリウスのピアノ音楽全曲シリーズがすべてCD化され、シベリウス生誕150年記念の2015年にはNHK-BSプレミアムのクラシック倶楽部『シベリウスの室内楽の世界』に出演、東京と大阪で行ったオール・シベリウス・プログラムでのリサイタルはNHK-FMで放送されるなど、シベリウス・ピアノ音楽の第一人者として活躍してきた長年の功績は、2015年12月にフィンランド・シベリウス協会から歴史と伝統ある《シベリウスメダル》が授与されるという栄誉に結実しました。1974年インディアナ大学を成績優秀賞で卒業、1976年同大学院を修了。1976年7月のデビュー・リサイタル以降、ショパンのポロネーズ全曲、シューベルトの最後の3曲のソナタなどによるリサイタル、ラトヴィア首都リガやヘルシンキ、東京、大阪、名古屋等での寺田悦子とのデュオ・リサイタル、国内はもとよりサンクトペテルブルグ、モスクワ、ハバロフスクなどでのオーケストラとの共演など精力的に演奏活動を行っています。CDは他に寺田悦子とのデュオや佐藤まどかとのシベリウス・ヴァイオリン作品集など。武蔵野音楽大学ピアノ科特任教授、大阪ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。

寺田悦子& 渡邊規久雄とのデュオ・連弾CD 好評発売中!

—レコード芸術特選盤—

寺田悦子&渡邊規久雄 デュオ・ピアノ “春の祭典”

ストラヴィンスキー：舞踊音楽「春の祭典」
ラフマニノフ：組曲第2番op.17

TRITON OVCT-00084
2012年3月7日-9日 富山・北アルプス文化センター



— New Release最新版・2023年6月公演のライブ盤 —

寺田悦子&渡邊規久雄ピアノ連弾 “シューベルト奇跡の1828年”

ロンド イ長調D951、幻想曲 ヘ短調D940
弦楽五重奏曲ハ長調D956 <H.ウルリッヒによるピアノ連弾版>

MClassics MYCL00044 ¥3,300 (税込)
2023年6月25日 東京文化会館小ホール LIVE



<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

- (1)やむをえない事情により曲目などが変更になる場合がございます。
- (2)公演中止の場合を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- (3)いかなる場合も再発券はできません。紛失等には十分ご注意下さい。
- (4)演奏中は客席にお入りいただけません。
- (5)未就学児の同伴はご遠慮ください。また就学児以上の方もご入場にはチケットが必要です。
- (6)この公演はすべて指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- (7)場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用、これらに類する行為は固くお断りいたします。
- (8)他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただくことがございます。
- (9)ネットオークションなどによるチケット転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。